

## 総 社 市 教 育 委 員 会 会 議 録

- 1 開 会 平成25年1月21日 午後1時32分
- 2 閉 会 平成25年1月21日 午後3時30分
- 3 場 所 総社市役所保健センター3階 会議室
- 4 出席又は欠席した委員

### 出席委員

委員長	米 谷 正 造
委員長職務代理者	清 水 男
委 員	林 直 人
委 員	小鍛治 一 圭
委 員 (教育長)	山 中 榮 輔

### 欠席委員

委 員	森 下 和 郎
-----	---------

- 5 会議に出席した者

教育次長	松 尾 一 夫
参事兼文化課長	守 安 正 道
庶務課長	渡 辺 節 夫
学校教育課主幹	東 長 典
生涯学習課主幹	佐 近 昇
文化課主幹	谷 山 雅 彦
庶務課課長補佐	松 久 茂 喜

- 6 会議録署名委員

清 水 男	林 直 人
-------	-------

- 7 付議事件

議案第1号 総社市教育委員会児童生徒表彰（さつき賞）について 原案可決

- 8 議事の概要 別紙のとおり

開会 午後1時32分

**米谷委員長** ただいまから教育委員会を開会いたします。

この教育委員会には、議案1件が付議されております。

では、まず、会議録の署名委員についてであります。

会議録署名委員は、会議規則第19条の規定により、出席委員中、清水委員、林委員の2名にお願いします。

では、議案第1号「総社市教育委員会児童生徒表彰（さつき賞）について」事務局から説明願います。

**東学校教育課主幹** 【事務局説明】

**米谷委員長** ただいま事務局から説明がありました議案第1号について質問はありませんか。

たくさんの児童生徒の中から選ぶということも、先生方も大変かと思えます。できれば、すべての児童生徒にあげたいというのが本当のところだと思いますが、大変ご苦勞になったと思えます。

質問等はありませんか。

**米谷委員長** お諮りいたします。

議案第1号については、原案のとおり可決してよろしいか。

(異議なし)

**米谷委員長** ご異議がないようですので、議案第1号については原案のとおり可決しました。

次に、教育長の報告をお願いします。

**山中教育長** 前回の教育委員会以降、私が出席した大きなテーマのある会議としては、市長と校長の意見交換会。これはご説明をしたかと思えますけれども、大体1時間半、市の部局からは総務部長、財政課長、保健福祉部長等々、市の庁議の主だった関連のあるメンバーに出席していただいて、具体的な話が先生方から出ました。その中で、市長からは総社市全体で教育として何をやるかと、オール総社ワンフレーズというので何か考えてほしいとコメントがありました。それは、総社の教育にもう少しウエイトをかけ、予算をつけたいということで、具体的な数字を言われました。具体的には財政当局と調整しないとイケないんですけど、増やしたいという意向が市長の中にあるということです。その中で、市長が非常にわかりやすいという評価をされたのは、幼・小・中一貫の学校教育というものを考えていくべきであり、それをトライしたいという校長先生の意見が一つありました。それからもう一つは、学力調査の結果の目標値を明確にしてチャレンジしたいという意見がありました。この二つは非常にわかりやすく、市長としてもそういうことであれば、ぜひ応援したいということになり、その後の話になりますけれども、市長はエアコンを全校に入れたらどうだとおっしゃったんですけども、いろいろ先生方の話を聞くと、小学校は非常勤の加配の優先度が高い。中学校は、土曜日授業と夏季補習授業等の関係でエアコンがほしいということで、中学校はエアコン、小学校は人という形で、今回予算要求をさせていただきました。

それから、もう一点市長から話がありましたのは、小6までの医療費が非常に高くなっており、この適正な使い方での減額に努力したいということで、学校も協力してほしい。保護者へのアピール、その他行政に協力してほしいということがありまして、これも減額が実現すれば、全額かどうかはわかりませんが、ぜひこの財源を教育に回したいと、そういう発言もありました。主だったのはそういうところでございます。

**米谷委員長** ただいまの教育長の報告に対するご意見、ご質問等はありませんか。

子どもが病気をしないというのは、逆によろしいことかなということですよ。健康という意味で、それが医療費削減ということに結果的に繋がれば、それはお互いによろしいことかなあとと思います。

**山中教育長** それと予防のほうにお金をかけていくということと、学校でもう少し取り上げていくということかと思えます。

**米谷委員長** 予防という意味では、防衛体力もそうですけど、行動体力とか、そういう体力的なところにもう少し力点を置いていけばよろしいかなと思えます。

次に、「その他」に移ります。

まず、「平成25年度当初予算の教育委員会関係の要求概要について」事務局から説明願います。

**各所管課長** 【事務局説明】

**米谷委員長** ただいまの事務局の説明に対するご意見、ご質問等はありませんか。

**清水委員** 吉備路マラソンについては、移管という話が出ていたんですけども、一応これで入れておいて、移管になったら渡すということでしょうか。

**松尾教育次長** はい、予算要求の段階では、生涯学習課のほうで要求をしておりますが、4月1日以降でそれが移るような形にするか、議会のほうとの協議会が今の予定では2月7日にありますので、それまでに方向性が出れば、総務費かどこか別の費目のほうに財政サイドのほうからいくということで、教育委員会のスタンスとしてはマラソンだけは向こうへ移していただくということを、2月7日にはもうはっきりさせたいというふうに思っております。

**米谷委員長** 他にありませんか。

**林委員** 先ほどの市長との話の中で、学力向上というふうなところをメインで上げているんですけども、この予算上ではそういったところの支援とかサポートは、どこかこういうところでというのがありますか。

**松尾教育次長** 当初ベースで言ったら、結局何人ですかね。

**東学校教育課主幹** 特別支援教育支援員を11人、それから特別支援教育支援補助員を34人で要求をさせていただいております。今年度よりも、それぞれ増えている形で非常に多い状態で要求しております。

**渡辺庶務課長** それと庶務課関係では、先ほど東・西中のエアコンということで、夏の期間勉強をしていただくというふうなこともございます。

**東学校教育課主幹** あと教科指導で、主に中学校ですが、4人ほど増やしていただいております。

**松尾教育次長** 全部単市でいうことで、当初ベースで言うと、今の3つを合わせて13人ぐらい増やしています。かなりいろいろと財政課のほうとはやりとりをやったんですが、これは特に教育長のほうからも入れるんだということで、全部認めてもらいました。

**清水委員** 前回、常盤小学校へ行って、非常に問題があるということに関して、例えば常盤小学校では、何人ぐらい加配をする予定ですか。

**東学校教育課主幹** 常盤小学校などは苦勞されているところですので、増えた部分の一人とか二人が常盤小学校へ回る可能性があるんですけども、これからいろいろな調整をしないと何とも言えないですけども、その辺は考えていこうとは思っています。

**山中教育長** せっかく常盤小学校へ行っていただいたんですから、もう一度きちっと整理して、優先的というわけではないですけども、配慮してやりたいと思います。

**松尾教育次長** 学力向上というのは人の部分と、もう一つは中学校の東中、西中のエアコンの整備ということで2,800万円要求はしたんですが、これは電源、電気を引き込むためのトランスか何かの容量を上げないといけないんです。その費用がこのうち1,600万円ぐらいですが、これを引き込んでからやっていると、今年の7月にはエアコンがつかないという状況がありますので、これはちょっと置いておいて、東・西中の3学年だけ15教室を入れるのであれば、今キュービクルをしなくても引き込めそうなので、それを優先的にやりますので、この2,800万円は、今1,000万円ぐらい予算が獲得できていますので、一応やれるという状況にはなっております。

それから、正規の学力検査が小学6年生と中学3年生ですので、来年度はその前段階の5年生と2年生に模擬テスト的なことをやって、点数を上げるということだけでなく、こういうのがあるんですということで、そこでデータをしっかりとって、先生方にも来年度の対応、自分のところの学校はこういうところが弱いんだという分析をして、次の年に向かってしっかりと指導に役立てていただくということで、新規で予算を満額獲得しております。

**林委員** 放課後子供教室推進事業というのが生涯学習課にありますけれども、これの内容も学力に関係がないこともないのではないかなあと思うんです。

**佐近生涯学習課主幹** 先ほど説明した学校支援地域本部事業と、放課後子供教室推進事業の中でも、地域の人に支援を頼み、貢献していただくという考えがあります。

**山中教育長** 具体的には地域を絞って、今のところ公民館を使おうかということですけども、山手が一番使いやすいスペースがあります。ただ、その時にOBの方でボランティアをやっていただける方がいらっしゃるかどうか。その方の推薦というか、そういう方がいらっしゃらないとなかなか難しい。ですから、若干の謝礼を出すにしてもほとんどボランティアなので、この公民館の利用費用等を今後考えていかないと、これだけのお金で全部というのはなかなか難しい。

それともう一つは、放課後子供教室にするのかどうか、今ベネッセのお金をいただいておりますけれども、ベネッセの来年度の方針は、ばらまきじゃなしにできるだけ重点的に配分したいと。成果の出る可能性の高いところに、重点的にお金を入れたいという意図がありまして、我々もしっかり考えて出さないといけないと思っております。

**東学校教育課主幹** 先ほど出た小5と中2の学力検査もそうですし、それから授業力を高めるための研修。誰もが行きたくなる学校づくりともタイアップして、学習に集中して安心して取り組みやすくなるためのベース作りですね、そういうふうなものもあの中に含めて考えていくというふうにしております。

**山中教育長** 今までは学校教育の中でいろいろな補助金をもらっていたんですけども、学校教育だけではお金がもらいにくくなっているというか、それだけでは駄目だという認識があって、県やベネッセもそうですけれども、学校と地域の連携というか、保護者の連携を含めた放課後での子どもの地域と連携した育成のシステムづくりが求められています。そういうところにお金を入れたいという意向が基本にあります。保護者と地域の教育力を高める手段の一つとして、これを使うということになります。具体的にはそういうことを始めている市もありまして、まだ成果というところまではいってないんですけども、例えば玉野市では保護者教育も含めたパンフレットが出ています。それから、広島県廿日市市、これは学校の中にそういう人を取り込んで、放課後授業も含めてやっているということで、いろいろな形態があるんですけども、とりあえず我々のところは公民館を使ってやろうと考えています。ただし、必ずしもそれにこだわるつもりはなくて、いくつかのやり方があると思いますので、その中で総社市に合ったやり方をやっていくというふうに考えているところです。しかし、ベネッセのほうは、市全体でやったという形のほうが通りやすいんで、形はそういうふうにしたいと思います。

**米谷委員長** 他にありましたらお願いします。

次に、「総合計画実施計画（平成25年度～27年度）について」事務局から説明をお願いします。

**各所管課長** 【事務局説明】

**米谷委員長** ただいまの事務局の説明に対するご意見、ご質問等はありませんか。

まだここから始まるということですので、また新たに確定しましたらご報告いただけるということです。

**清水委員** 非常によくできているというか、いろいろな事業がたくさんできて、この前市長が教育委員会も予算は十分使えというか、それがよく現れていて、何点かざっと言いますと、庶務課のほうで芝張りをしていただくということで、私はこの前常盤小学校へ行って、ぜひしていただきたいと。これが成功すれば他のところも合わせてやって、やはり子どもの情緒安定とか不登校とか、恐らく非常に効果があるというふうに思います。

学校教育課の中で、市長が前からピアノを寄付してもらえというような話をされているの

で、一応努力してみてもよいかと。二度ほどこの話を聞いたんで、寄付をしてもらえるところがあれば、寄付をしてもらえというように言われたということです。やはり予算を上げるのは上げてほしいが、そのことも努力したという跡を見せるべきかなと。

それから生涯学習課ですが、これはまだ私は行ってないんですが、武道館の畳が非常にぼろぼろだと。武道をしている人は、夏は窓を閉めないといけないんで死にそうだという話を聞いたんで、これは調べていただいて、武道も学校の義務教育の中に入っているんで、武道館についても、他のところは毎年しているみたいですけど、余り上がってないようなところがあると思います。

文化課につきましては、今度総社高校で歴史を教えるというので、福山合戦の話をするんですけども、福山城跡も合戦の舞台になったということで国の史跡になったのかなというふうに思っております。将来的なことですけども、やはり福山にも目を向けていかないといけないというふうに思います。

それから、ぜひ新しい県立博物館を総社市に誘致するというので、新知事のほうも総社市の中で重要施策に上げていただいているので、私が民間のほうでは会長をしておりますが、やはりこれも声を上げていただいて、ぜひこういう時期に、新知事が言われているのをどこの時点でできるかどうかかわからないですけども、要望の中に上げていただきたいかなというふうに思います。

それから全体的な中で、安倍政権になってアベノミクスということで、3本の矢ということをおっしゃっております。これは、毛利元就の3本の矢になぞらえてということですが、一つは大胆な金融政策、一つは機動的な財政政策、そして三つ目が民間投資を喚起する成長戦略ということで、ここへ物すごい金を3月末までに投入するというので、こういう新しい政権ができて施策が出た中で、教育委員会として何か使えることがあれば、ぜひそういうものもアンテナを張って使っていただきたいというふうに思います。

**米谷委員長** 先ほどの学校の芝生化ですけど、多分植えた後の維持管理というところで皆さん二の足を踏まれるので、PTAであるとか地域の力をうまく使って、学校に近い存在にすることも、芝生化をすることでまた効果があるのかなというふうに思ったのが一つと、あと先ほどのやはり武道館のほうですけど、私もいろいろなところで武道館を見たりするんですけど、弓道場は津山とか行ったらもうすごいですけど、県立大学とか総社高校、あるいは総社南高校がもうずっと定期的に使われているとか、あと大会も時々見に行くんですけど、雨が降ったら大変なんです。やはりそういう意味で、今年の国体では優勝者も総社市から出ていますから、そういう意味でも他と比べても見劣りするかなというので、ご検討いただければと思います。私は2点だけです。

**小鍛冶委員** 預かり保育のところ新たに増やすということで書いてありますが、これは前、市長さんとの懇談の中で、維新幼稚園と山田幼稚園の問題を早急にどうにかしてもらえないだろうかというようなことがあったと思うんですが、その時にも預かり保育の時間を延長す

るとか、いろいろな検討事項が出てきたと思うんです。この問題に関しては割とスピード感が要るんじゃないかなあと思うんですけれども、この中では何も触れられてないので、その後どういうふうになったのかなあということと、それから西中の運動場が広くなるという、それは何に使われるのか。一つは、東中にはサッカー部があって、西中にはサッカー部がない。今、常盤小学校、中央小学校ではサッカーチームが活発なのに、中学校に行くとサッカー部がないので、親としても大分悩みがあると思うんです。ですから、サッカー部がなかったとしても、例えば今ならフットサルというのがありますので、そういうのできるようなものでもあれば、少しは改善されるんじゃないかなあと思います。

**渡辺庶務課長** まず、庶務課の芝生の関係でございます。これにつきましては、清水委員、米谷委員長が言われておりますように、今後学校の協力、それから地元の協力も必要であります。これもあくまで要望でございますので、これがつくかどうかはわかりません。もしそういうことであれば、いろいろ準備も進めていきたいというふうなことで、できればそういったことも詰めていきたいと思っております。

それから、ピアノにつきましては、話はあったんですが、実際見に行ったら使えるようなものではなかったというのが何点かございます。去年の年末に、清音の大熊さんという亡くなられた方のご遺志でグランドピアノをどうですかということで、その方は西中のOBで、西中に限定されておったんですけれども、学校の先生が見に行ったら、まあ使えるだろうということで寄贈を受けて使わせていただくということで、使えないものをうちのほうももらっても困りますので、それは行って見させていただいた上でいただくということで、需要と供給じゃないですけど、なかなか難しいのかなあというふうに思います。

それから、西中の運動場でございます。予算はテニスコートの南のところの約370㎡。これにつきましても、そこでサッカーということはできないので、テニスの関係の道具とかテントがあったりしますので、そちらへ移して少しでも広く使えるような形をとっていききたいなあと。それから、予算要求は姫井のこともございました。それはできたらそこを買えたら一番いいんですが、なかなかそれも相手方がおられますので、またそれも難しいのかなあというふうなことでございます。

**松尾教育次長** 姫井の関係は、去年の秋ごろから交渉をさせていただいておまして、何回かお会いをしたり連絡を取らせていただいたりしたんですが、実は年が明けまして、最終的に私のほうから市のお借りする金額とか、それからイニシャルコストもかかったりしますので、そういった全体的なことを含めて、最終的にあそこの管理をされている方にお話をさせていただきました。総社市としては固定資産税の2倍、あそこは9,000㎡ぐらいあるんです。固定資産税が300万円弱なんです。2倍ということで、600万円ぐらい1年間でお貸しただけければ、イニシャルコストが最初3,000万円ぐらいかかります。それを含めて10年間ぐらいお借りすれば、サッカー部にも対応できるかなあということで、最終的にお願いに上がりました。一週間後ぐらいに向こうからお返事がありまして、姫井さんはいろいろなとこ

ろに、例えば倉敷市だと、学校全体の敷地をお貸ししているんです。それが3倍なんです。会社というか考え方が、3倍は出ないと商売的というか民間的には折り合わないんだということで、3倍だと私も市長、教育長とも協議した結果でお話をさせていただきまして、今回は申し訳ないですけどご縁がなかったということで、今年度につきましては、お借りするというふうな結論まで至りませんでしたということで、お断りをさせていただいて、予算の中からも、今削除する方向でおります。おっしゃれたようにサッカー部のことがありますので、西中もサッカーだけではなくて、野球も陸上も狭いというのも重々認識をしておりますので、今回の姫井さんのが流れたということで、次善の策を何か考えたいと思っておますが、来年の4月からじゃあこうやりましょうというのはまだ申し上げられないんですが、何とか形を考えて、サッカー部ができるような形で対応できることを考えたいと。なかなかスピード感がないんですけど、考えていきたいというふうに考えております。

**小鍛治委員** フットサルであればコートも小さいし、盛り上がってきているんですが、総社にそういうところがないんですよ。今、サントピアの体育館でやっていますけど、ただきびじアリーナのほうは使用できないので、そういうところも柔軟にできればと思います。しかも、新しいことだと思うので、それはすごく声が上がっていることなんです。

預かり保育についてはどうですか。

**東学校教育課主幹** 預かり保育を今施行している、北幼、山手幼、井尻野幼、常盤幼につきましては、ニーズの調査結果に基づくとということと、それから就園率、その園の学区内に、実際幼稚園に就園している人がどのくらいいるかという割合が、比較的少なめのところで、あと空き教室の問題もありますので、そういうふうな条件が揃っているところから、今試行を増やしているところなんですけど、今ご指摘の維新幼稚園につきましては、「おひさま」という昭和幼稚園の所にある学童保育と一体化したような施設があって、そちらで対応ができるということで、すぐには今考えにくい状況です。それから、山田幼稚園のほうは、特区といいますか、少し特別な対応で山田幼稚園のあり方をよりよくするための構想が出てきておりますので、すぐに預かり保育ということにはなりそうにはないんです。

**清水委員** 私のほうはそういうこともあるということで、もうお答えはよろしいです。

**米谷委員長** 私のほうもよろしいです。

次に、「就学援助の受給対象者等の見直しについて」事務局から説明をお願いします。

**渡辺庶務課長** 【事務局説明】

**松尾教育次長** ちょっと補足ですが、なぜ2番目の児童扶養手当とか児童手当を収入から差し引くかといいますと、生活保護法の場合には生活保護世帯、例えば4大家族で340万円だったとしますと、児童手当が出ていますと、その金額を差し引くんですね。ですから、要は目いっぱい340万円。あらゆる収入、児童扶養手当とか、児童手当というのは収入と認定されませんので、税法上に収入として上がってきません。それも含めて340万円というのが基準です。こちらのほうは、申請の時に税の収入から引っ張ってきますので、その中

には児童手当と児童扶養手当をもらっていても入ってこないんです。ただ、それを入れてなかったで、うちのほうの基準が少し甘かったという状況がありますので、生活保護法の1.2倍の方につきましては、同じようにやっぱり児童手当をもらっている方は、それは生活保護法から言うと膨らませすぎでいたので、そこは公平に下げましょうという意味で、この部分はオートマチックに子どもがおれば絶対にもらえるんで、その部分は差し引きます。もし、私はもらってないんだということであれば、これはすぐ市のほうで確認できますので、もらってなければそれは引きませんけれども、もらっている方は公平公正という観点からして、そこを差し引いて金額を設定しようということでこういう改正をさせていただいているということです。

**米谷委員長** ただいまの事務局の説明に対するご意見、ご質問等はありませんか。

児童手当も含めて、公正に受給者を確定していくということで、その結果として130名の方がその対象になると。

**松尾教育次長** そうですね。それぐらいになるだろうという想定です。

**林委員** 手続き等について、関係団体と話をするとかということはないんですか。

**松尾教育次長** もしかすると、生活と権利を守る会というところが言ってくるかもわかりませんが、これは頑張って対応します。

基本は生活保護費の1.2ということですから、それは変わってないので、生活保護の中の金額がどういうあり方かというのが、うちの理解が少し足りなかったということですから、公正公平に戻すんですという説明をさせてもらって、保護者の方にはできるだけ早く通知をしたいというふうに思っています。

**米谷委員長** 次に、「学校校舎等の耐震化について」事務局から説明をお願いします。

**渡辺庶務課長** 【事務局説明】

**米谷委員長** ただいまの事務局の説明に対するご意見、ご質問等はありませんか。

**清水委員** よく検討して進めていただきたいと思います。

**松尾教育次長** 今、1次審査のところで公募という説明がありましたが、ここはひよっとすると、公募と言わず指名ということで何社か指名して、この1次審査というのは場合によってはなくす可能性もあります。原則公募ということですがけれども、やってくれる業者が限定されていますので、公募にかけないこともあるかもわかりません。これはまた、市当局ともよく相談してやっていきたいと思えます。

**米谷委員長** 次に、「学力向上について」事務局から説明をお願いします。

**秋山学校教育課長** 【事務局説明】

**米谷委員長** ただいまの事務局の説明に対するご意見、ご質問等はありませんか。

先ほどのクーラー設置というものも含めて、これに対応していくということで。

**松尾教育次長** 現実には夏休みの部活の子どもたちが午前中授業をやって補習授業をやる。その後部活をするとか、これとはまた別の使い方でやろうかというふうに考えております。

**山中教育長** 現実にやっているんですよ。これは土曜日授業しか書いていませんけど、夏休みの補習授業というのは必須で、現在やっているのをもう少し充実するということが前提です。それと、うまくいけば、夏休みの運用をもう少し柔軟にできる。7月の休みのスタート前は物すごく暑いですから、その辺の授業のコンディションをよくするとか、冬も使えますので、かなりの効果があるんじゃないかと思っています。

**松尾教育次長** 全員ということにはならない部分もあるかもわからないですけど、ついていれば勉強するチャンスをたくさん広げられるかなあとと思います。

**山中教育長** 今、校長先生方に「PTAには電気代を少しはお願いするかもしれないというお話をしてください」とお願いしています。ただし、小学6年生以下の医療費とか、いろいろな意味で学校が協力して市の予算をセーブできれば、その分はこちらへ回してもらうように要請したいと思っています。

**米谷委員長** 次に、「第1回総社芸術祭の取組状況について」及び「(仮称)総社吉備路文化館の管理運営について」事務局から説明をお願いします。

**守安文化課長** 【事務局説明】

**米谷委員長** ただいまの事務局の説明に対するご意見、ご質問等はありませんか。

指定管理者にお任せして、地元の方に運営していただくのが一番よろしいですね。

**守安文化課長** いろいろなところに声をかけてみたんですけど、なかなか反応がなくて、採算が取れないというふうなこともありますので、今市の文化協会のほうへお話をしたところ、一部のメンバーの中から前向きな回答が出てきております。ですから、そちらのほうへ指定という形になりはしないかなというふうなことを考えております。

**米谷委員長** 他に報告事項等はありませんか。

**佐近生涯学習課主幹** 「総社市少年スポーツ育成事業助成守屋忠弘基金条例について」報告した。

**米谷委員長** これは概要説明で、また詳細が委員会に上がってくるということと理解してよろしいんですか。

**松尾教育次長** 今度事業が具体的になりますと、その前にご協議をさせていただくことになるかと思っています。

**米谷委員長** こういうことがあるということを、委員さんにご認識いただければと思います。他にありませんか。

**守安文化課長** 「一丁ぐろ古墳整備計画について」報告した。

**米谷委員長** では、次回の教育委員会の日程についてであります。既にご承知のとおり、2月18日(月)午前10時から開催いたしますので、ご参集願います。

この際、3月の教育委員会の日程を調整いたしたいと思いますが、事務局から提案願います。

(3月の教育委員会について日程調整)

**米谷委員長** では、3月の教育委員会は、3月15日（金）午後1時30分及び3月25日（月）午後10時からそれぞれ開催いたします。

では、これで審議がすべて終了いたしましたので、本日の教育委員会を閉会いたします。

閉会 午後3時30分